

# としょぶらり

米子高専図書館情報センター報

ISSN 1344-5634

第 87 号

平成21年7月10日発行  
米子工業高等専門学校  
図書館情報センター

## 目次

パリ紀行 .....	1
新任教員のお薦めの本 .....	2
学生図書委員のページ .....	4
今年度の抱負	
図書委員お薦めの本	
文化セミナー報告	
ブックハンティング	
新着図書を紹介(ブックハンティング)...	5
学生図書委員一覧 .....	6
20年度学生利用図書ベスト10...	6
20年度図書館統計 .....	7
利用状況	
貸出し冊数・貸出率	
学生利用状況	
読書・エッセイコンクール応募要項 .....	8



ブックハンティングによる新着図書コーナー

## パリ紀行

一般科目(数学) 梶川 雄二

昨年の7月上旬に、私は機会を得て、フランスのパリを訪れることができました。学会も終わり、最後の自由な1日を有意義に過ごそうと、ベルサイユを訪れることを思い立ちました。ちょうど地下鉄の回数券が余っており、パリから1時間ちょっとで着くことが出来ました。さすがにフランスが世界に誇るベルサイユ宮殿はまばゆいばかりに豪華で立派でした。大きなベッドが王宮の寝室にあり、さぞかしマリー・アントワネットは何不自由ない優雅な暮らしをしていたにちがいない、と一般の方は思われるでしょう。ところが、実際は彼女はそのような宮廷生活にあきあきしていたとのことです。実際、彼女が住んでいたのは、プチ・トリアノンという田舎風の水車小屋のような建物であり、ぜいたくとはほど遠い生活であったようです。私も実家の大きな建物よりも彦名の現在のアパートの小ぶりの部屋の方が居心地よく感じます。人間というのはそんなものかもしれません。



□ベルサイユ宮殿



□プチ・トリアノン

# 新任教員のお薦めの本

今年は、電気情報工学科に松岡祐介先生、建築学科に細田智久先生、藤木竜也先生、一般科目(英語)に中川右也先生と、4人の先生が本校に赴任してこられました。先生方にそれぞれお薦めの本を紹介していただきました。これらの本は図書館にも備えて貸出しができるようにする予定です。



## 「私のすすめる本」

電気情報工学科 松岡 祐介

山口昌哉 「カオスとフラクタル 非線形の不思議」 出版:講談社

私は現在、研究者でありまた教員という立場ですが、恥ずかしながら本を読むということが昔から非常に苦手です。皆さんも小学生のころから、国語の宿題や夏休みの課題などで読書感想文を書く課題を出されたことと思います。私はその時、いつも何を読めば良いのか、または、読んでみたものの何を書けば良いのか、ということにいつも悩まされていました。宿題の締め切りギリギリになって、ようやく完成させるといったことが多々ありました。現在もその性格は直らないもので、小説などはおろか、普通の書籍や雑誌などもあまり読んでいません。

そこで私のすすめる図書は自分の研究分野の書籍になってしまうのですが、「カオスとフラクタル 非線形の不思議」著者 山口昌哉 発行所 株式会社講談社です。

「カオス」とはラフに言うと、決定論的な非線形なシステムが呈する複雑な現象の一種です。決定論的なシステムというのは、システムを記述する方程式に確率(ランダム)的な要素がないシステムのことです。そのようなシステムから一見、ランダムのような複雑な現象を呈することがあり、そのような現象の一種がカオスと呼ばれています。

カオスという現象はもともと生物の個体数の変化を記述するシステムに基づく数理モデル、ロジスティック写像というシステムで現象を確認されました。それ以外でも現実のシステム、例えば電気回路の呈する波形や流体の力学などさまざまなシステムでもカオス現象が確認されています。

このようにカオスは数理的にも非常に興味深い特性を持っており、また現実のシステムでも確認されています。このカオス現象について非常に興味深い現象だと私は考え研究を行っています。上述した書籍は初版が1986年とかなり古い物になっています。ですが数式的な式などは少なく図が多く、読み物として読むには良いのではないかと思います。



## 「私のすすめる本」

建築学科 細田 智久

吉川英治 三国志(吉川英治 歴史時代文庫、全8巻) 出版:講談社

この本は、私が米子高専建築学科に入学した頃に読んだ本です。現在でもある程度人気のある本ではないでしょうか。この吉川三国志が隠然とした力を持ち続けているために、三国志を題材としたこれ以降の小説家は創作度の高い作品しか生み出せないようになったように思います。吉川三国志を読んでから20年近く経った今も、断片的ですが、文章が作り出した情景をいくつも頭の中で描けるぐらい記憶に残った作品です。文章を読むと同時に頭の中で情景が絵画や映像のように描画されるという感覚を若い私へ鮮烈に教えてくれました。

内容は、映画「レッド・クリフ(赤壁)」で有名な中国の三国時代の史実や物語に作者の創作ドラマを織り交ぜたものと思います。西暦200年前後の中国大陸を舞台としており、この時代の日本(弥生時代)の国力・文化力とは格段に違うことが分かります。日本と中国とは、近代から現在まで様々な歴史的な問題を抱えており、それらが時には悪意をもって報道されていますが、私の中で変わらぬ中国文化への尊敬の思いは、これらの作品から感じた中国の歴史的な厚みによるところが大きいです。

作品中には、故事成語のきっかけとなった多くの出来事が登場します。非情な決断を迫られる「泣いて馬謖(ばしょく)を斬る」、自分の持てる力を発揮する場が得られない「髀肉の嘆(ひにくのたん)」などの当時の英雄たちの心情を緻密に表現した言葉が魅力的です。また、5巻6巻と読み進む内に、「バランスオブパワー」「盛者必衰」といった皆さんが今後社会や企業の中でいくつも目にする現象を分かりやすく吸収することができます。さらに、多面的で複雑な感情をもった個人やそれが集まった組織が行ってしまう「策略・謀略・はかりごと」「勝手な言い分」「不都合なことの美化」「大人ってずるいんですよ」といった不条理な事柄に対しても丁寧に書かれています。

読者は英雄による戦国物語をワクワクしながらどん

どん読み進められると思いますが、この物語の最終場面では多くの英雄や子孫の破滅や度重なる戦争による国力の疲弊が描かれています。作者は「人々を導くリーダーの賢明さ」と「平和の大切さ」へのメッセージも作中に込めていると思います。

学生の皆さんは、これからの長い人生の中で様々な困難に直面するはずですが、解決策を導き出すための方法として、自身の経験に頼る対処方法だけではなく、歴史上の出来事に照らし合わせて攻め方を変えたり冷静に考え直してみたりという対処方法も有効だと思います。この作品は全巻が本校の図書館にもありますので、ぜひ斜め読みだけでもしてみてください。



## 「私のすすめる本」

建築学科 藤木 竜也

松下幸之助 若き社会人に贈ることば 出版:PHP研究所

「どのような会社か？」の問いに「人を作る会社、あわせて家電を作っている」と公言したのは、松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社）創設者の松下幸之助、「経営の神様」とも呼ばれた、言わずと知れた日本を代表する実業家の1人です。

その松下幸之助は、自身 50 冊を超える著書があり、関連書籍も多数にのぼっていますが、そうした中の一つに『松下幸之助 若き社会人に贈ることば』（PHP 研究所 1998 年 税込 500 円）というものがあります。元々は、同氏の生誕 100 年を記念して出版されたものを文庫化したもので、内容はいわば「松下幸之助の金言集」といったものになっています。

その構成は、社会に出る上で持つべき心構えから始まり、社会人・企業人として働く上での姿勢やあり方を説き、そして最後は何よりもまず人間として成功することを大いに力説します。「人を作る会社」と自らの会社を評したのも、そうした松下幸之助の人生哲学が現れているように思えてなりません。

さて、私はこの4月より米子高専に勤めて、主に建築史の各科目を担当させていただいております。歴史が不要とは到底思っておりませんが、実のところ歴史が万人に必要なであるとも思っていません。歴史を知らなくても建築のデザインはできるし、建築物を築き上げることができるというのも現実だからです。一昨年まではそうであった自らの学生（大学院）生活を顧みて思うところでもありますが、学問を教授する場である以上に人間を育む場としての意義を学校に、そして教員という立場に見出している。それは松下幸之助と同じ…とは言いすぎかもしれませんが、重ねている部分が多いのも事実です。

大学への編入、大学院への進学という進路を選ぶ学生も増えつつある昨今にありますが、高専が実社会に

近く、卒業後の進路に就職を選ぶ学生も多くおりますから、ぜひ、本書（松下幸之助という人物）を通じて「社会人になる」ということを考えてもらう機会になればと思っています。



## 「私のすすめる本」

一般科目 中川 右也

イギリスの政治家で随筆家でもあったジョセフ・アディソンは、『身体には鍛錬、心には読書』（Reading is to the mind what exercise is to the body）という格言を残しています。学生にはできるだけ多くの書物を読んでいただきたいので、3冊の本をここでは紹介したい。

まずは私が高校生の時に読んだ本の中で、一番興味を持った本の一冊を紹介しよう。世の中には科学では証明できない怪奇現象たるものが存在する。そんな不思議な世界を、ユーモアを交えて書かれているのが、80年代に全米でも話題になった『マーフィーの法則－現代アメリカの知性』アスキー出版局（1993）である。現在熟読しているウイトゲンシュタインの『論理哲学論考』にどこか通じるところもあると思っているのは私だけであろうか。巻末には原文のおまけ？！が付いているので、英語も勉強したい人にとってはうれしい一冊。

2冊目に紹介する本は、文学が苦手な文学部には行かず、外国語学部に進学した大学時代の私が、必修科目で仕方なく受講していた文学の授業で、おもわず夢中になって読んでしまった文学作品である『ライ麦畑でつかまえて』をお勧めしたい。この本の主人公であるホールデン・コールフィールドの微妙な心の移り変わりに、青春時代？！だった私の心は動かされたものである。この微妙な主人公の心の移り変わりは、言葉の表現から読み取ることができるので、ぜひ辞書を使ってでも原書（The Catcher in the Rye）でチャレンジしてほしい。

最後は、学生たちの中でも就活の時にお世話になっている者もいるかもしれない、バイブル的存在の本『面接の達人』（通称“面達”）の筆者である中谷彰宏の『大学時代出会わなければならない 50 人』をお勧めしたい。あつという間に過ぎ去ってしまう学生時代の貴重な時間を、有意義に過ごすためのちょっとしたヒントがこの本の中で見つかるかもしれない。とても面白く、いつの間にか読み終えてしまう筆者の書き方のスタイルは、読者を夢中にさせるに違いない。

## 今年度の抱負

図書委員長 四年 建築学科 村上 翔吾

本を開いてみてください。そこにはたくさんの文字が並んでいます。その文字たちは、鮮やかな色も持たなければ、自分で動く力も持っていません。でも、その本の中には確かに人が生きていて、街があったり、草木が生えていたりします。そんな世界が、世界中の数えきれないぐらいたくさんある、一つひとつの中にあるというのには、素晴らしいことだと思いませんか。図書委員会として、そんな世界にみんなが出会えるキッカケをつくりたいと思います。

## 図書委員お勧めの本

『海の底』 一年 物質工学科 高橋 鮎美

私のおすすめする本は、有川浩さんの『海の底』という本です。この本は、横須賀に体長3メートルに及ぶ甲殻類が来襲し、人を喰らい始め、逃げ遅れた人たちと三人の自衛隊員が巨大甲殻類に包囲された潜水艦「きりしま」に閉じ込められるという事件での潜水艦内の人間模様を描いていたり、巨大甲殻類来襲を巡っての警察内部の縄張り争い、自衛隊派兵を巡る官邸での政治的判断論議などで混乱を極める中、神奈川県警の明石部長、警察庁の烏丸警視正は上層部の政治的思惑、責任転嫁の構図を巧妙に乗り切る。果たして横須賀の街は平和を取り戻せるのか。そして、潜水艦内に閉じ込められた人たちは無事脱出できるのか。というストーリーです。前線に出て戦う警察官（機動隊）の物語が、胸を打ちますし、政治上・法律上の理由で手をこまねくしかない自衛隊を引っ張り出すための、彼らの最後の行動は感動的でした。とてもおもしろかったので、ぜひ読んでみてください。

『河童』 二年 電気情報工学科 大坪 智弥

日本の代表的な作家、芥川龍之介。彼の作品の中で、自分が一番心に残った作品は「河童」です。太宰治のように重い作品を書くのが得意な作家ですが、「河童」もまた重い作品です。もしも、この作品を読まれるのであれば、主人公の人間と河童の世界観の違い、また河童の世界から戻った主人公や、周囲の人間の反応に注目して頂ければこの作品の奥深さがよくわかります。

この作品は「日本文学集・01・芥川龍之介」に掲

載されている作品で、河童のほかにもトロッコや蜜柑、鼻など比較的、文字数の少ない作品も掲載されており、読書が苦手な方でも手軽に読むことができます。漫画を読んだり、ゲームをするような楽しさはないかもしれませんが、小説には小説にしかない良さがあります。この作品紹介を機会に昔の文豪達の作品を読んでみたいかがででしょうか？

## 「夜は短し歩けよ乙女」

三年 電子制御工学科 小松 紀由

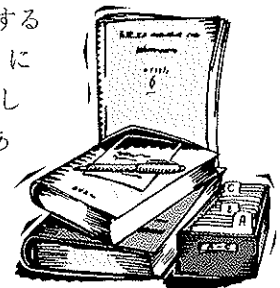
私がお薦めする本は「夜は短し歩けよ乙女」という本です。この物語には二人の主人公がいます。一人は少し変わった不思議女子。もう一人は、その子に恋する一途男子。このお話は、二人の通う大学の先輩の結婚パーティーから始まります。男子はパーティーで偶然女子に出会います。前々から彼女のことが好きなのですがなかなか話しかけることが出来ません。その間にパーティーは終わり、彼女は一人、街にくりだします。それを追いかける男子ですが多数の災難、障害に阻まれ彼女になかなか出会えません。一方、彼女は街でたくさんの変った人たちに出会い、変わった出来事に遭遇します。果たして、この先男子の恋は報われるのでしょうか。他にも風景の描写、話の中に出てくるネタなど変わっていておもしろいので興味をもたれた方は、機会があれば読んでみてください。

## 「僕のホスピス1200日間」

四年 電子制御工学科 笠見 康敏

僕がお薦めする本は、「僕のホスピス1200日間」という本です。ホスピスとは、ターミナルケア（終末期ケア）を行う施設や在宅ケアのことです。病院の理念が、「少しでも長く生きてもらうために」なら、ホスピスの理念は、「あなたが死ぬときまで、少しでも快適な中で、あなた自身の意思と選択で生きることが出来るために」です。

この本には、残された時間を使って自分の趣味に没頭する患者、家族と最期の時間を過ごす患者など様々なホスピス患者の最期の姿が鮮明に描かれています。しかし、それぞれの患者に共通するのは、死を受け入れて前向きに生きているという事です。決して軽く読めるような本ではありませんが、人生に迷った時はこの本を参考書にするのもいいと思います。



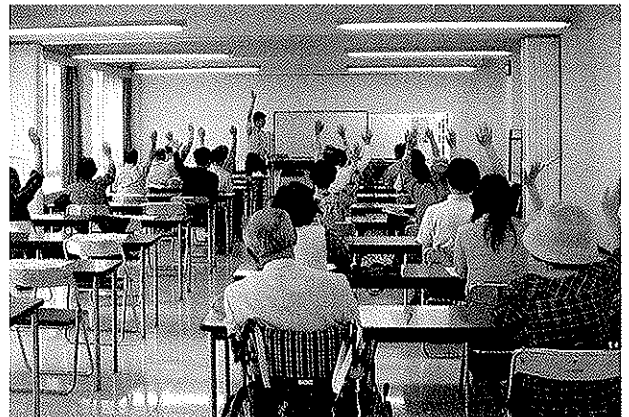


## 『ずっとお城で暮らしてる』

五年 物質工学科 野口 太郎

メアリ・キャサリンは狂っている。狂気とは常識と言う主観に基づいた偏見なのだろうか。では主観が狂気であるとき常識が狂気なのだろうか。その狂気が合理的であるとき、それを狂気と誰が言えるのだろうか。たとえその合理性がどんなに主観的なものであっても、、、。それではメアリ・キャサリンの行動に合理性はあるのだろうか。客観的には『無い』、彼女は空想がちでイタズラな少女、多少過激であっても…主観的には『有る』、一般に愛と呼ばれるモノ、愛情の対象を独占したいと言う感情；ごく一般的な感情、に基づいた行動、本人の意図より多少効果的だっただろうが、、、。それでは結論としてどうなのだろうか。それはあなたが決めるしか無いだろう、なにせすべては主観に基づいたものなのだから、、、。それでもやっぱりメリキャットは狂っている。

炎症や痛みを抑える処置として効果的で、シップには温湿布と冷湿布があるので、購入するときは気をつけて冷感湿布だと確かめて買うことが大切であるということでした。大野先生は身近な例を引いて、素人にも大変分かりやすく具体的に説明されました。最後に、今日聞いたことを周りの人に広めたり、いざというときに実践して欲しいとしめくられ、一般の参加者の方も興味深そうに聞いておられました。質問もいくつも出て、予定していた時間があっという間に過ぎてしまいました。



## 09 第1回文化セミナー報告

5月23日(土)に公会堂の2階の集会室で今年度第1回目の文化セミナーが開かれ、参加者が25名ありました。講師は一般科目の保健体育の大野政人先生で、「応急手当の基礎」という演題でした。いくつか例を挙げて、どのような場合にはどのような応急手当をすればよいか、わかりやすく話して下さいました。足がつった時(こむら返り)はアキレス腱を伸ばす時のように、体重をかけてふくらはぎの筋肉を伸ばすのが効果的だとか、やけどは重症の場合は直接水をかけないでビニールに入れた水と氷で冷やすこと、熱中症の場合は、そけい部や脇の下の太い血管の部位を冷やすとよいし、熱中症にならないためには喉が渇かないときから水分を補給するように心がけるのがよい、という話もありました。RICE 処置は、Rest (安静) Ice (冷却) Compression (圧迫) Elevation (拳上—幹部を挙げる) のことで、これはぎっくり腰や筋肉の

## ブックハンティング

5月20日(水)に、学生図書委員が本で本校でブックハンティングを行い、54冊、8万円余の本を購入しました。各クラスから選出された図書委員が自分の興味のある本や図書館に置いてもらいたい本を選びました。購入した本の一部を下に紹介しておきます。図書館入り口の棚に置いてありますので、実際に手に取って見て、まだ読んだことのない本やおもしろそうな本があれば、是非借りてみて下さい。図書館にはリクエスト用紙がカウンターに備えてあります。図書館にない本で、読んでみたいものがあれば、用紙に書名、著者、出版社などを記入して備付けの箱に入れて下さい。購入または他の図書館からの借り入れで要望に応えます。

## ブックハンティング購入図書一覧(一部)

6ページへつづく…

書名	著者等	出版社等
僕はこうしてデザイナーになった	立古和智著	グラフィック社
せいぞろいへんないきもの：世にも奇妙な生物グラフィティ★実在です！	早川いくを著；寺西兎絵	バジリコ
昼下りの教員室	望月一宏著	中央公論社
最新最強のSPI クリア問題集：これ一冊でSPI 完全突破！	成美堂出版編集部編	成美堂出版
オバマ大統領就任演説 = The Inaugural Address of Barack Obama	バラク・オバマほか	朝日出版社
完全図解電気回路：一番やさしい・一番かわいい	大浜庄司著	日本実業出版社
基礎量子力学	猪木慶治、川合光著	講談社サイエンティフィック
基本情報技術者：得点ポイント集中学習	日高哲郎著	翔泳社
基本情報技術者合格教本	定平誠、兼平敦共著	技術評論社

書名	著者等	出版社等
マクスウェル理論の基礎：相対論と電磁気学	太田浩一著	東京大学出版会
初級シスアド完全合格教本	ノマド・ワークス著	新星出版社
スヌスムムリクの恋人	野島伸司著	小学館
プリンセス・トヨトミ	万城目学著	文藝春秋
悼む人	天童荒太著	文藝春秋
利休(りきゅう)にたすねよ	山本兼一著	PHP 研究所
文明前線：滅亡と存続の命運を分けるもの 上・下	ジャレド・ダイヤモンド著	草思社
Op.(オペレーション) ローズダスト 上・中・下	福井晴敏著	文藝春秋
スイッチを押すとき	山田悠介著	角川書店
重力ピエロ	伊坂幸太郎著	新潮社

ブックハンティング購入図書一覧(一部) 5ページのつづき

### 学生図書委員一覧

委員長～村上翔吾(4A) 副委員長～藤沼 輝(4C) 書記～笠見康敏(4D)

年生	M	E	D	C	A
1	桑原 (B)	森脇 (B)	森 (H)	高橋 (B)	岩本 (H)
2	三島 (B)	大坪 (T)	広池 (B)	成田 (S)	数内 (H)
3	安森 (B)	植田 (S)	小松 (T)	清水 (S)	長谷川(S)
4	石田 (B)	小谷 (T)	笠見 (T)	藤沼 (H)	村上 (S)
5	岸 (S)	戸田 (B)	山根 (H)	野口 (T)	山本 (H)

担当班  
 B=文化セミナー  
 H=本を読む会  
 S=書架整理  
 T=としよぶらり

### 平成20年度学生利用図書ベスト10

順位	種別	書名	著者	順位	種別	書名	著者
1位	25	大学入試問題数学/徹底演習:微積分・線形代数・応用数学	林 義実	9位	11	新TOEICテスト620点攻略本	パクドッグ
2位	21	図解デジタルICのすべて	白土義男	〃	11	トランジスタの実用回路入門	富山忠宏
3位	20	分析化学	黒田六郎	〃	11	絵ときでわかるオペアンプカイロ	内山明治
4位	17	有機化学実験	71-ザン 著	〃	11	よくわかるシーケンス制御の基本と仕組み	藤沢和弘
5位	15	ゼロからはじめるシーケンス制御	熊谷英樹	〃	11	ジョーンズ有機化学	Maidani Jones Jr.
〃	15	ステップモーターの使い方	坂本正文	〃	11	夢をかなえるゾウ	水野敬也
〃	15	生化学辞典	大島泰郎	10位	10	これでわかったOPアンプ回路	平川光則
6位	14	入門クロマトグラフィー	Gritter他著	〃	10	TOEICテスト新公式問題集	Blackie Test Star
〃	14	スカイ・クロラ	森 博嗣	〃	10	都市交通のユニバーサルデザイン	秋山哲男
7位	13	よくわかる最新電子回路の基本と仕組み	国島保治	〃	10	図書館戦争	有川浩
〃	13	オシロスコープ入門講座	小澤智	〃	10	超速マスター!SPI無敵の解法パターン	伊藤誠彦
〃	13	TOEIC test速聴速解リスニング	Joseph Phillips	〃	10	VHDLで学ぶデジタル回路設計	吉田たけお
〃	13	オペアンプの基礎マスター	堀桂太郎	〃	10	電子の動きで見る有機反応のしくみ	奥山格
〃	13	理解しやすい確率・統計	藤田宏	〃	10	はじめてのシーケンス制御	新村正明
8位	12	新TOEICテスト470点攻略本	パクドッグ	〃	10	生化学	功刀滋
〃	12	英文法のトリセツ	阿川イロハ	〃	10	クジラの彼	有川浩
〃	12	図解はじめて学ぶ電子回路	谷本正幸	〃	10	ミミズクと夜の王	紅玉いづき
〃	12	西の魔女が死んだ	梨木香歩	〃	10	デジタル回路	猪瀬博
〃	12	A/D・D/A変換回路入門	相良岩男	〃	10	物理化学の基礎	山下和男
〃	12	マンガで合格!乙種第4類危険物取扱者試験	丸島浩史	〃	10	最新最強のSPIクリア問題集	成美堂編集部
〃	12	阪急電車	有川浩	〃	10	合格レッスン!乙種第4類危険物取扱者	エテカ試験院
〃	12	VectorWorks 2008建築CADベーシックマスター	山田幸司	〃	10	ハリリー・ポッターと死の秘宝	J.K.ローリング

## 図書館統計

### 1.平成20年度利用状況

(1)開館日数247日(時間内209日・時間外187日)

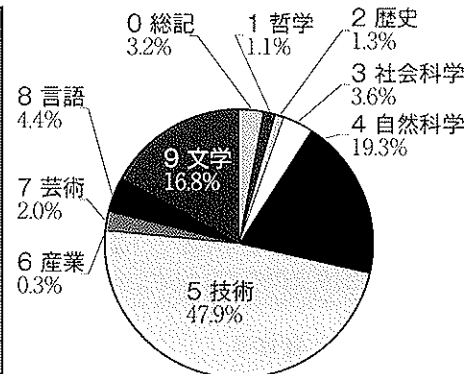
(2)入館者数・貸出者数・貸出冊数

区分	学生	職員	校外者	合計
学生・教職員数	1,099人	136人	11人	1,246人
入館者数	46,815人		256人	47,071人
図書貸出者数	4,677人	376人	138人	5,191人
図書貸出冊数	8,806冊	889冊	361冊	10,056冊

### 2.NDC分類別貸出冊数・貸出率

分類	貸出冊数
0 総記	321
1 哲学	115
2 歴史	134
3 社会科学	359
4 自然科学	1,944
5 技術	4,817
6 産業	33
7 芸術	199
8 言語	442
9 文学	1,692
合計	10,056

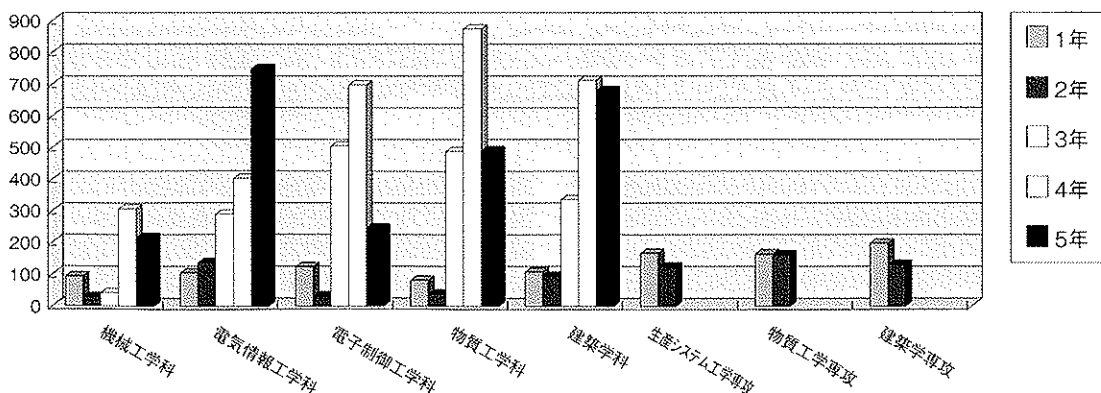
順位	分類	貸出率(%)
1位	5 技術	47.9%
2位	4 自然科学	19.3%
3位	9 文学	16.8%
4位	8 言語	4.4%
5位	3 社会科学	3.6%
6位	0 総記	3.2%
7位	7 芸術	2.0%
8位	2 歴史	1.3%
9位	1 哲学	1.2%
10位	6 産業	0.3%
合計		100.0%



### 3.平成20年度 学生利用状況 (学年・学科別貸出冊数)

本科・専攻科

学科等	本科					専攻科			合計
	機械工学科	電気情報工学科	電子制御工学科	物質工学科	建築学科	生産システム工学専攻	物質工学専攻	建築学専攻	
1年	93	105	123	80	108	166	164	198	1,037
2年	28	136	31	38	93	124	162	132	744
3年	41	288	505	488	335				1,657
4年	306	401	697	874	712				2,990
5年	215	748	245	491	679				2,378
合計	683	1,678	1,601	1,971	1,927	290	326	330	8,806



平成21年度(36回)

# 校内読書・エッセイコンクール応募要項

米子高専の学生であれば「読書感想文の部」「エッセイの部」のいずれにも応募できます。

## ☆読書感想文の部☆

### 推薦図書

- ・飯島夏樹『天国で君に逢えたら』新潮文庫
- ・伊坂幸太郎『終末のフール』集英社
- ・石川直樹『いま生きているという冒険』理論社
- ・石田衣良『うつくしい子ども』文春文庫
- ・鹿島田真希『ピカルディーの三度』講談社
- ・景山民夫『遠い海から来た COO』角川文庫
- ・佐藤多佳子『夏から夏へ』集英社※
- ・ジョン・ポイン『縞模様のパジャマの少年』岩波書店※
- ・天童荒太『悼む人』文藝春秋
- ・中牧弘允『カレンダーから世界を見る』白水社※
- ・まはら三桃『たまごを持つように』講談社
- ・G・ガルシア・マルケス『百年の孤独』新潮社
- ・宮沢賢治『銀河鉄道の夜』新潮文庫他
- ・太宰 治『人間失格』新潮・角川・文春文庫他

※ 第55回青少年読書感想文コンクール課題図書

## ☆エッセイの部☆

以下の項目から一つ、日頃自分が考えていることを自由な気持ちで書いてみて下さい。

- ・毎日楽しく過ごすために
- ・科学と宗教
- ・平和のありがたさ
- ・わが家の省エネ大作戦
- ・未来のエネルギー
- ・青少年犯罪を考える
- ・クラスとわたし
- ・かけがえのないもの
- ・電気の無い暮らし
- ・日常生活の中のちょっといい話
- ・便利さの光と影

実施期間：夏休み

字 数：両部門とも縦書き原稿用紙(400字詰)5枚以内。自筆

締 切：9月1日(火)

提出先：各クラス図書委員が集めて担任へ(専攻科生は直接図書館まで)

審 査：第1次～9月7日(月):クラス担任が部門ごとに3編以内を選定

第2次～9月14日(月)図書館情報センターにて審査

第3次～9月21日(月)図書館情報センター運営委員会において最優秀・優秀作品を決定

審査委員：図書館情報センター長、副センター長、センター長補、図書館情報センター運営委員、  
国語科教員

表 彰：部門ごとに、最優秀賞1編、優秀賞2編、佳作数編

賞状および副賞として図書券:最優秀賞5,000円、優秀賞3,000円、佳作1,500円

表彰式：11月中

作品提示：優秀作品は『としょぶらり』誌(88号)に掲載

☆1～3年生のうち、読書感想文の優秀作品は全国学校図書館協議会および毎日新聞社主催「第55回青少年読書感想文コンクール」の地方審査への応募もかねています。

# 米子高専文化セミナーのお知らせ

～とっとり県民カレッジ連携講座・(財)米子市教育文化事業団連携講座～

平成21年10月24日(土)10:00～12:00

「無限を数える」

一般科目(数学) 蔵岡誉司

平成21年11月28日(土)10:00～12:00

「超伝導技術のいま」

電気情報工学科 田中博美

場所/米子市公会堂2階集会室 対象/一般 定員/40人 参加料:無料

問合せ先/米子高専図書館情報センター(電話0859-24-5028) 米子公会堂(電話0859-22-3236)

主催:米子工業高等専門学校図書館情報センター 共催:財団法人米子市教育文化事業団 協賛:財団法人鳥取県産業振興機構